



目次	
成人を祝う会	1
新・サンタ便	2
クリスマスケーキ	2
ふるさと宅配便	2
絵本お届け隊	2
映画を観よう!	3
学園からの声	3
いっぽ前へ	3
こぼれ話 募集	4
寄付者ご紹介	4



今年度は3名の女性へお手伝いをしました。
コロナ禍の成人式は3回目。町が抗原検査キットを配布してくださったおかげで、式典中止の不安なく迎えられました。
着付け、ヘアメイクのまるへい様、写真撮影の吉田耀平様と腕前をご寄付してくださり深く感謝申し上げます。
また、当会に着物一式をご寄付してくださった皆様～！
今年も使わせていただきました。美しい姿をご覧ください。
着物たちも喜んでくれているといいな。

新企画 サンタ便

日本は30年にも及ぶ経済不調です。給料があがらない。そのうえコロナ、そのまたうえにウクライナ戦争で物価高です。私たちは3重苦の中にいます。そんな中での子育てファミリーに少しでも支援をしたいと、ある支援者様が名乗りを上げてくださり、毎月お米を送る『サンタ便』が誕生しました。毎月お米のほかにプラスアルファのお楽しみも入れています。お腹いっぱい食べられる幸せを、シングルマザー含めた子育て中のファミリー7組、9人の子どもたちに。サンタさんへはお礼と子どもの成長についてメッセージが届き心温まる交流が生まれています。



お米がおいしくて、2人でおいしいわって言いながら毎回食べています。息子はお米が好きなので、本当に助かります。ありがとうございます。



クリスマスケーキだよ！ もうひとりのサンタさん、ありがとう！

茂原には『シューベルト』という評判のケーキ屋さんがあります。そこでパティシエをしている飯田あかりさんがホールケーキをプレゼントしてくださいました。ふたりとも『うわー！すごい！』と歓声を上げながら、『サンタさんはいるね、おいしいね』と夢中で食べていたそうです。お姉さんサンタ！ケーキと夢をありがとうございました。

ふるさと宅配便

12月に恒例になった事業です。退園して3年未満の人たちに送っています。今年もたくさんのご寄付をいただき27人に送りました。心から感謝を申し上げます。

お米、レトルトご飯、レトルトおかず、缶詰、切り餅、落花生、干し芋、カップ麺、パスタ、お菓子、歯ブラシ、ハンドクリーム、めぐりズム、生理ナプキンなど。

そしてなんといっても職員さんの手書きメッセージのクリスマスカード。とても嬉しいようです。



絵本お届け隊

家庭訪問での読み聞かせは2家庭あります。うちにお邪魔して3冊ほど読み聞かせ、しばらく遊び、ママとは世間話をしながら困りごとがあればお聞きしてサポートをします。絵本はそのままプレゼント！

映画を観よう！

11月3日（祝）、コロナ感染対策をしたうえで会議室にて開催しました。午前の部は20人、午後の部は33人の参加、おしゃべり会は31人が7グループに別れて行いました。ファミリーホームを舞台にした映画だったので、里親やファミリーホームについての話題や、一宮学園在園の子どもたちに何が必要でどんな支援ができるのかなど、会話がはずみ有意義な一日と



なりました。

協賛いただいた皆様、参加して下さった皆様、当日募金して下さった皆様、この場をお借りしてお礼申し上げます。



学園からの声 一宮学園で働く方からの声をお届けするコーナーです。

家庭支援専門相談員の役割

家庭支援専門相談員 石川 けい子

家庭支援専門相談員とは何か、主な仕事内容をご説明します。

家庭支援専門相談員は、児童養護施設や乳児院などに配置される職員でファミリーソーシャルワーカー（FSW）とも呼ばれています。子どもたちは地域から児童相談所を経由して入所してきます。児童相談所と連携して、虐待など家庭環境上の理由で施設に入所している子どもの保護者との連絡調整をし家庭復帰をとりまとめ子どもが施設を早期退所して、親子関係の再構築を図れるように支援します。再統合（再同居）のみでなく、親と離れて生活していても、よい関係が構築できるよう支援することも家族関係支援です。親が居ても家族関係の歪みなどから施設入所等を必要とするケースが増えています。親子分離＝支援の終結 でもありません。

家族の回復の程度をみながら、面会・外出・外泊を実施して、体験や感情、情報を家族で共有することが必要で、交流が双方にとってよいものになっているか、子どもと親の状態を観察し、話を聞き（振り返り）必要なケアを実施します。

いっぽ前へ

★田中理珂★

厄介なコロナと向き合うようになり、何年目になるのでしょうか。我慢と孤独を感じる毎日でしたが、はじめのいっぽの活動も少しずつできました。人は触れ合えないということが、どんなに心の悪影響になるか、計り知れないものですね。

私自身はミュージカルを鑑賞し、紅葉時には旅行を致しました。コロナとは共存と思い、マスクをして、消毒をして、人混みを避けながら、未知の世界に挑戦しようと思っています。

コロナ禍でも前向きな何かを！
いっぽメンバーが紹介します。



・・・こぼれ話・・・

外で撮影しているときに襦袢の袂が着物から出てしまうことがあり例年困っていたのですが、今回はようやく事前に思い出して準備ができました。重さは5円玉3枚がちょうどよいとのこと。今はキャッシュレスが多く18枚を集めるために身近な人たちに協力を仰ぎました。目的を話すとおめでたいことにぜひ使って！と快く提供してくださいました。まさに5縁玉。この縁玉のことを『つばさ』とよぶそうです。勉強になるなあ。



巣立ちグッズの募集です 3月に巣立つwalkerに次のモノを募集します。

体温計（脇下用）4個、洗濯物干し角ハンガー 6個、

洗濯機ラック 3個、ドライバーセット 2個、折りたたみスツール（踏み台）4個

必要数を書きましたが1個でも結構です。全員が同じものでなくてもいいと思っています。

事前にご連絡いただくと助かります。 080-6535-0977 荒木

ご寄付いただきありがとうございました

2022年8月16日～2023年1月12日

（順不同・敬称略・数字は回数）

◆寄付金◆ 伊藤裕◎ / 宮田晋 / （有）サンオフィス / 糸瀬悦子 / （株）ハイクラフト◎
/ 田島哲寿 / 伊勢化学工業（株） / 大谷志津江 / 白井陽 / 飯田和美 / （株）紀志不動産
/ （株）BELL SPRING / 野村泰江 / 吉成麻子 / 山田悦子 / 一宮町更生保護女性会 /
エンゼル幼稚園 / 神代明子 / 花崎洋 / デュロン・アイダ / 兼重パトリック / 兼重レベカ
/ 山下英一 / 山下ロサリオ / 匿名の皆様⑦

◆物◆ 宮田晋 / 今野竣懸 / 横田三良 / 市原裕之 / 秋守優子 / 寺田いつ子 / 辺見大
/ 飯田和美 / 森好美 / 秋葉静香 / 親川セシリア / 荒木秀子 / 大迫美津技 / 小川 /
飯田あかり / 金田奈津子 / 横山洋司・きよみ

◆腕前寄付◆ まるへい / 吉田耀平

◆ボランティア◆ 糸瀬洋治 / 吉田さくら



●支援のお願い●

ゆうちょ銀行 口座番号 00170-8-663629 一宮学園自立支援はじめのいっぽ後援会

★他金融機関からの振込用口座は 店019 当座 0663629

★ご寄付はいくらからでも結構です。

一宮学園自立支援はじめのいっぽ後援会

〒299-4301 千葉県長生郡一宮町一宮 389 番地一宮学園内

事務局 電話 080-6535-0977（荒木）

E-MAIL hajimeno.1.2.3po@gmail.com

HP hajimeno1po.com